

《企業紹介》

同社はベトナムの大手総合証券会社である。証券売買仲介業務、証拠金取引向けの融資業務、投資銀行業務、債券や株式の自己売買を中心とした市場業務など証券市場に関連するサービスを、投資家（国内外の機関投資家や個人投資家）及び発行体（資金調達ニーズのある企業等）に対して提供している。特に IT（情報通信）技術を駆使した先進的なサービスが国内外の投資家に高く評価されている。

《2026 年 4－6 月期業績》

2026 年 4－6 月期の営業収入は前年同期比 10.1%増の 1.8 兆 VND（ベトナムドン）だった。金融資産売却益や保有資産評価益の増加によって資産関連収入は同 32.7%増の 1.2 兆 VND となった。株式市場全体の取引量は低迷したが、保有銘柄の株価上昇やポートフォリオ運用の成果がでたことによって高水準の拡大ペースを維持した。一方、証券仲介業務関連収入は同 21.8%減の 5,519 億 VND に減少している。貸付金残高の増加によって貸付金等からの収入は同 25.6%増の 3,740 億 VND だったが、株式市場の取引量が前年同期比で減少したため委託手数料収入が同 32.2%減の 1,482 億 VND に落ち込んだ。

営業費用は同 61.9%減の 3,318 億 VND に大きく減少した。資産関連収入に対応する費用は同 6.7%増の 4,954 億 VND に抑制されたほか、貸倒引当金の戻入が 3,135 億 VND 計上されたために証券仲介業務関連収入に対応する費用が前年同期の 3,819 億 VND のプラスから 1,901 億 VND のマイナスに転じたことが影響した。

以上の結果、純営業収入は同 85.6%増の 1.5 兆 VND となった。さらに一般管理費は同 9.0%減の 818 億 VND に減少したことに加え、金融費用が同 39.9%増の 3,500 億 VND に抑制されたため、営業利益は同 126.5%増の 1.1 兆 VND となった。税前利益は同 126.5%増の 1.1 兆 VND、純利益は同 139.5%増の 8,826 億 VND となった。利益水準の高いペースでの拡大が継続している。

図表1 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

	2025年4－6月期		2025年7－9月期		2025年10－12月期		2026年1－3月期		2026年4－6月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
営業収入	1,698.4	16.5	2,214.2	74.4	1,427.5	17.7	1,807.0	43.6	1,869.2	10.1
資産関連収入	973.7	5.1	1,439.0	85.8	737.3	10.0	1,158.7	42.5	1,292.5	32.7
証券仲介業務関連収入	705.8	33.8	791.3	61.4	689.8	28.3	644.8	45.8	551.9	-21.8
その他	18.9	294.1	-16.1	-	0.3	-	3.5	-	24.7	-
営業費用	870.1	8.3	645.5	70.4	542.8	-13.9	681.2	51.0	331.8	-61.9
資産関連収入に対応する費用	464.2	-16.8	364.6	35.5	453.7	31.0	499.5	53.6	495.4	6.7
証券仲介業務関連収入に対応する費用	381.9	75.5	267.0	526.3	50.8	-81.0	174.4	51.5	-190.1	-
その他	24.1	-13.3	13.8	-79.4	38.3	126.9	7.3	-33.8	26.5	10.2
純営業収入	828.3	26.4	1,568.8	76.1	884.7	52.1	1,125.8	39.6	1,537.3	85.6
一般管理費	89.9	13.6	103.0	6.3	175.4	41.8	97.6	-7.1	81.8	-9.0
金融費用(マイナスは収入)	250.3	66.9	300.5	75.6	332.6	82.1	346.9	55.9	350.0	39.9
営業利益	488.2	14.6	1,165.3	87.1	376.6	36.8	681.3	42.2	1,105.5	126.5
税前利益	488.2	14.6	1,165.2	87.9	376.6	36.8	681.3	42.5	1,105.5	126.5
純利益	368.5	6.8	929.0	83.9	342.0	36.1	545.3	42.6	882.6	139.5

注1 営業収入の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。資産関連収入は証券の売買益・評価益や保有証券からの利息・配当金、証券仲介業務関連収入は委託手数料や証拠金取引の貸付金利息、引受手数料、コンサルタント手数料が含まれる

注2 営業費用の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。トレーディングは各種売買損、評価損及び取引コスト、サービスは対応コストや証拠金取引の貸倒費用が含まれるが、支払利息は含まれない

出所 会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会 有効期限作成日より 180 日 News20260728
主な事業 金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

VNダイレクト証券(VND)



《株価の動向》

同社の株価と VN 指数を 2025 年末の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 2 である。同社の株価は 2026 年の年初から概ね VN 指数をアンダーパフォームしている。7 月 27 日時点の 2025 年末比変動率は VN 指数が 6% の下落となっているのに対し、同社の株価は 21% の下落となっている。7 月 27 日終値 15,350VND で計算した時価総額は 23.3 兆 VND で、これは 2025 年 12 月期実績の純利益 2.0 兆 VND の 12 倍となっている。

システムトラブルに伴う顧客基盤の棄損の回復には時間がかかっているようだが、自己勘定でのトレーディングや投資によって利益水準の継続的な向上を実現している。同社は 2026 年 12 月期の税前利益を前期比 20.3% 増の 3.0 兆 VND と計画しているが、2026 年 1

—6 月累計実績の計画に対する進捗率は 59% と順調だ。無理な顧客獲得競争を回避し、収益力の向上が続いている点は評価できるだろう。

2026 年 9 月に FTSE ラッセルによる市場格上げが実際のオペレーションに入る。FTSE の指数と連動を目指すインデックスファンドで、新興国を運用対象とするものはベトナム株式の組み入れを開始する。格上げ後は、ベトナム株式市場は大きく変化し、投資銀行業務やファイナンス業務など、業務分野の広がりが見込まれる。収益力の回復が継続できれば、同社が次の競争ステージでの優位性を発揮することを期待することも可能だろう。

図表2 株価推移



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260728

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよく読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。